

It's time for English class.

Wonderful!

Perfect!

That's good!

Don't worry.

小学校

新学習指導要領に対応した

「外国語活動・外国語科」充実のための  
校内研修ハンドブック

Sit in a circle, please.

Stand up, please.

Make pairs, please.

Line up, please.

Are you ready?

See you.

That's all for today.

平成 29 年 12 月

東京都教職員研修センター

Tokyo Metropolitan School Personnel In-Service Training Center

小学校

新学習指導要領に対応した  
「外国語活動・外国語科」充実のための  
校内研修ハンドブック

## はじめに

平成29年3月告示の新学習指導要領には、平成32年度から小学校第3・4学年に外国語活動が、第5・6学年に外国語科が新たに位置付けられ、外国語による「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」の言語活動を通して、外国語によるコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することが示されました。その移行措置によれば、平成30・31年度の第3・4学年は新たに年間各15単位時間を確保し外国語活動を実施することが、第5・6学年は新たに年間15単位時間を加えた各50単位時間を確保し、外国語活動の内容に加えて外国語科の内容を扱うことが示されました。また、取り扱う教材としては、平成31年度までは新学習指導要領に対応した小学校外国語教材「We Can!」が、教師用指導書とともに国から配布されます。

この移行期において適切な外国語活動・外国語科の教育活動を進めるためには、教員の指導力・英語力の向上が不可欠です。東京都教育委員会では、東京都教育ビジョン（第3次・一部改定）の主要施策3「使える英語」を習得させる実践的教育の推進を踏まえ、平成28年3月に東京都独自英語教材「Welcome to Tokyo Elementary」を、平成29年8月には、「小学校第3・4学年外国語活動指導資料」を作成・配布するなどして、小学校の外国語教育の推進に向けた取組を進めてきました。

また、当センターではOff-JTとして、小学校教員を対象に、「小学校外国語活動の基礎・基本」、「教科化に向けた小学校外国語教育の在り方」等の指導力を高める講座や、「英語力向上集中講座」、「英語 カフェテリア講座」、「ONE DAY はじめての小学校英語講座」等、教員自身の英語力向上を目的とした講座を実施してきました。

これらのことを踏まえ、当センターでは平成29年8月に都内公立小学校の管理職を対象に平成30年度の外国語活動・外国語科について調査を行ったところ、「年間指導計画や単元計画を立てること（75.8）」、「英語に関する校内研修を充実させること（57.5）」等に必要性を感じている小学校の管理職が多いことが分かりました。

このことから今後、各小学校ではOJTとしての外国語教育に関する校内研修に取り組むことが予想されます。そのための支援として、校内研修等を企画・実施する際に活用することを目指し、本書「小学校 新学習指導要領に対応した『外国語活動・外国語科』充実のための校内研修ハンドブック」を作成しました。第1章は外国語教育の校内研修プログラムの考え方を、第2章では校内研修プログラム15本の研修計画例を、第3章では校内研修ですぐに使用できる演習シート等を掲載しています。第3章は全て、学校の実態に合わせて修正や加工、活用ができるように電子データも配布します。

区市町村教育委員会や各小学校におかれましては、外国語活動・外国語科における指導の充実に向け、地域の実情、学校の実態に合わせて本書を御活用いただきますようお願い申し上げます。

平成29年12月

東京都教職員研修センター所長 出張 吉訓

## 校内研修ハンドブックの構成と活用

本書は、教師一人一人の外国語活動・外国語科に関する指導力向上のために、学校の状況等に応じて校内での研修を円滑に推進できることを目指して作成しました。

作成した45分実施の15本の校内研修プログラムは、学校の実態に合わせて必要な内容を選択し、御活用ください。また研修内容によっては、コンパクトにまとめた15分実施の校内研修プログラムも用意しました。こちらは、研究授業や職員夕会の後等に御活用ください。

校内研修プログラムの「解説」ページや「演習シート」を印刷して研修対象者に配布し、研修の資料又は演習の材料として活用するなど、研修前に多くの準備をしなくても研修を実施できるように工夫しました。本書と併せて、学校の教材・教具や、プレゼンテーション等を適宜活用して、学校独自の研修を実施してください。

各章の特長を紹介します。

### <第1章>

本書を作成した背景と、各区市町村から無作為抽出で行った外国語教育に関する調査研究の結果のほか、校内研修プログラムの特長や、本書に掲載している校内研修プログラムによる実際の校内研修の様子について記載しています。活用前に一読し、外国語教育についての理解を深めてください。

### <第2章>

15本の校内研修プログラムを「解説」と「研修の実際」に分けて掲載しています。学校の実態に合わせて、研修の内容や順番等を選択してください。

### <第3章>

研修1で用いるプレゼンテーションや校内研修で活用できる演習シート等を掲載しています。校内研修プログラムには、それぞれに「演習」の時間が設定されていますので、必要に応じて演習シートを印刷するなどして御活用ください。また、研修を効果的に行うため、演習シート例を使用したり、演習シートを基に、校内独自の演習シートを作成したりするなどの工夫を行ってください。

本書の電子版は、東京都教職員研修センターのホームページにも掲載しています。演習シートは加工できるようにしてありますので本書と合わせて御活用ください。

# 目次

はじめに  
校内研修ハンドブックの構成と活用

## 第1章 外国語活動・外国語科の「校内研修プログラム」の考え方

1	校内研修プログラム作成の背景	6
	●調査研究の結果●	
2	校内研修プログラムの特長	11
3	本書の活用方法について	13
4	校内研修の実際	14

## 第2章 校内研修プログラム

研修 1	外国語教育についての理解を深める	18
研修 2	年間指導計画を立案する	22
研修 3	年間指導計画を見直す	26
研修 4	評価の方法についての理解を深める	30
研修 5	1単位時間の授業をつくる	34
研修 6	クラスルーム・イングリッシュについて	38
研修 7	教材・教具の効果的な活用について	42
研修 8	音声指導について①	46
研修 9	音声指導について②	50
研修10	アクティビティについて①	54
研修11	アクティビティについて②	58
研修12	読むことについて①	62
研修13	読むことについて②	66
研修14	書くことについて①	70
研修15	書くことについて②	74

## 第3章 資料

	演習シート例と演習シート	80
研修 1	プレゼンテーション画面	100
	参考文献等	103
	研究に携わった所員・教員研究生・研究協力校	104